

一般質問

中村 良夫 議員

公民館・集落センターの改修助成「大好評」で継続へ



〔質問〕 佐渡市の住宅リフォーム支援事業と公民館・集落施設整備事業は、経済対策として平成24年度も継続実施すべき。

〔市長〕 住宅リフォームは、大変な人気。議員に提案いただき感謝したい。公民館分館施設等整備事業も集落や公民館分館や利用者から大変好評である。

〔教育長〕 公民館分館施設等整備支援事業について、23年度と同様に関係課と協議し事業化を進めていきたい。

〔質問〕 県道「柿野浦～岩首～松ヶ崎」道路改良工事の早期着工について、県へ強く要望するということだが、具体的に「何年までに完成させる」という計画をつくってもらいたい。

〔市長〕 住民にとっては、一定の目標がないとその先の

暗いわけで、今後の陳情の中でできつつあり話しておく。

〔質問〕 免税軽油制度の継続について、継続にならない場合は、佐渡市で1リットルあたり1円から10円補助する。第1次産業を守るため佐渡市の取組みを具体的に示すべき。

〔市長〕 最終案がまとまれ、3年間延長の方向性が打ち出された。

〔質問〕 親切でわかりやすい就学援助制度の改善を繰り返し求めてきた。家庭への周知と申請方法の改善がカギであるが現状について問う。

〔学校教育課長〕 今年度の就学援助の認定者が大きく増加している。社会的状況の影響もあろうが、申請しやすくなったことが原因。

〔質問〕 上越市は、家族構成と所得額の例をわかりやすく挙げるなど、制度の適用基準がわかりやすく書かれているが。



改修助成は、補助率3/4 限度額100万円(写真は岩首公民館)

一般質問

近藤 和義 議員

免税軽油制度の継続実現「社協」は佐渡に必要な法人



〔質問〕 私は佐渡の農林漁業の経営を死守するため、自公政権が強行採決した免税軽油制度の廃止は絶対させないよう、地元選出代議士と共に力の限り努力してきてが、去る12月10日に、農林漁業用軽油免税措置の3年間延長が正式決定した。市長の所見を問う。

〔市長〕 全国離島協議会や市長会等、全国的に陳情を繰り返してきたが、政権与党が動いてくれて感謝する。

〔質問〕 別表のとおり、市税の滞納額の約半分を10法人で占めており、現課長が在任してから滞納総額が激増しているが、今後の対策を問う。

〔税務課長〕 搜索による差し押さえの実施等、一歩踏み出して徴収強化を図っていく。

〔質問〕 社会福祉協議会に譲渡された4つの温泉施設と3か所の福祉保健センターは、譲渡4年目以降、市の補助金交付を打切るとして

いるが予測される赤字額はいくらか。

〔社会福祉課長〕 温泉施設だけで年間8000万円以上の赤字になると見込んでいます。

〔質問〕 このままでは赤字施設を運営できないので、譲渡施設の補助金交付要綱を見直すか、施設を廃止するか選択肢は2つである。社協は、佐渡の福祉を担う重要な法人なので赤字にならないように、運営費補助金を継続交付すべきではないか。

〔市長〕 私も、このままではいけば行きづまる可能性が非常に強いと思うので、

で、佐渡市の関与が必要と考えている。

平成22年度 市税大口滞納者(上位10法人)

順位	業種	滞納金額
1	観光業	9千万円以上
2	〃	5千万円以上
3	〃	3千万円以上
4	〃	2千5百万円以上
5	〃	2千万円以上
6	〃	2千万円以上
7	〃	1千万円以上
8	〃	5百万円以上
9	その他	5百万円以上
10	観光業	5百万円未満
計		295,518,516円

*平成22年度の上位10法人滞納額は市税滞納総額の **44.5%**

TPPによる関税撤廃の場合の国産米米価予測(農水省試算)

	22年産米(60キロ当たり)	関税撤廃の場合(60キロ当たり)	対比	生産量
全銘柄平均	12,723円	7,634円	-39%	-90%
新潟コシヒカリ一般	15,587円	10,620円	-32%	-20% 新潟県産コシヒカリは生き残る
佐渡コシヒカリ	16,174円	10,998円	-32%	

*コメの関税が完全撤廃されることはないと期待しますが、今からTPPにも対応できるトキ認証米の品質向上及び安全性のPRと、より有利な販路の拡大・定着を図ること、そしてそれに伴う行政支援が肝要と考えます。

議決結果一覧〈平成23年第7回(12月)定例会〉市長提出付議事件

議案番号	件名	提出 月日	議決 月日	議決 結果	
議案第126号	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度佐渡市一般会計補正予算(第8号)について)	12/2	12/20	原案可決	
議案第127号	佐渡市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例の制定について				
議案第128号	佐渡市重要文化的景観整備事業受益者分担金徴収条例の制定について				
議案第129号	佐渡市入湯税条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第130号	佐渡市佐和田遊漁管理センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について				
議案第131号	佐渡市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第132号	佐渡市奨学金貸与条例の制定について				修正可決
議案第133号	佐渡市スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第134号	佐渡市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第135号	新たに生じた土地の確認について(大杉地内)				
議案第136号	字の変更について(大杉地内)				
議案第137号	新たに生じた土地の確認について(黒姫地内)				
議案第138号	字の変更について(黒姫地内)				
議案第139号	佐渡市辺地総合整備計画(平成22～24年度)の変更について				
議案第140号	平成23年度佐渡市一般会計補正予算(第9号)について	12/20	原案可決		
議案第141号	平成23年度佐渡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について				
議案第142号	平成23年度佐渡市介護保険特別会計補正予算(第2号)について				
議案第143号	平成23年度佐渡市簡易水道特別会計補正予算(第2号)について				
議案第144号	平成23年度佐渡市下水道特別会計補正予算(第3号)について				
議案第145号	平成23年度佐渡市水道事業会計補正予算(第2号)について				
議案第146号	人権擁護委員候補者の推薦について			12/20	
議案第147号	東・南統合中学校校舎改築・改造(建築)工事請負契約の締結について	12/12			
議案第148号	平成23年度佐渡市一般会計補正予算(第10号)について	12/15			
継続審査中の 議案第117号	平成22年度佐渡市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定について	9/9			
継続審査中の 議案第118号	平成22年度佐渡市坊ヶ浦財産区決算の認定について				
継続審査中の 議案第119号	平成22年度佐渡市病院事業会計決算の認定について				
継続審査中の 議案第120号	平成22年度佐渡市水道事業会計決算の認定について				

◆採択された請願

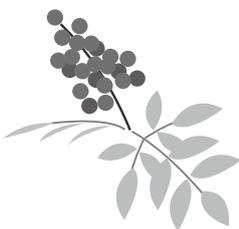
- T P P 交渉に参加せず、日本農業の再生を求める請願

- 郵政改革法案の速やかな成立を求める意見書を国に提出することを求める請願

◆可決された
意見書

- 環太平洋パートナーシップ協定に関する意見書

- 郵政改革法案の速やかな成立を求める意見書



平成22年度の決算案件を全て認定

決算審査
特別委員会

本特別委員会は、9月定例会に発足して以来、平成22年度の決算案件について鋭意審査を実施してきましたが、12月定例会最終日において本議会へ審査結果を報告した結果、委員会審査報告のとおり全案件が認定されました。なお、本委員会が付した意見のうち主なものは次のとおりです。

1 平成22年度

佐渡市一般会計
歳入歳出決算について

(1) 人件費等について

人件費は減少しているが、依然として看過できない額である。臨時職員賃金とあわせて、一層の削減を求める。

(2) 収入未済額について

① 市債権の大口滞納者は、長年にわたる観光業に集中している。

よって、それらの滞納者に対し、市民負担の公平性及び財政基盤強化の観点から、法に基づき厳正に対処するよう、市長の裁断を求めめる。

② より強力かつ効果的に滞納整理を推進できる組織体制の再構築を検討すべきである。



(3) 社会福祉法人運営費助成事業及び特別養護老人ホーム負担金について

決算年度における社会福祉協議会補助金は1億6207万1000円、特別養護老人ホーム負担金は7897万8420円に上っている。市財政の厳しい状況を踏まえ、より慎重で適正な予算執行が望まれるところである。

2 平成22年度

佐渡市下水道特別会計
歳入歳出決算について

下水道事業にかかる起債残高は250億8663万円、一般会計繰入金は15億3196万5000円にまで膨れ上がっており、市財政を大きく圧迫している。その上、接続率は県内最下位の53・2%で、本会計の使用料及び手数料の収入済額は6億2330万1238円に過ぎず、今後も劇的に好転する見込みは皆無である。

よって、管路整備事業については、当該整備計画を見直すとともに、接続率が少なくとも70%を超えるまでの間は休止するよう強く求める。

また、加入促進にあたっては、強力な普及活動と大胆な負担軽減策を講ずること。特に、両津及び相川などの接続率が極端に低い地区については重点

的に対処すること。

3 平成22年度佐渡市

水道事業会計決算について

両津吉井地区で管路の老朽化による大規模な漏水が発生したため、有収率が前年度比5・1%減の80・4%にまで下落しているが、当該管路の更新については、今後数年をかけて順次実施するとして、現在のところ放置されている。しかし、有収率5・1%の下落は、約29万132㎡、約6600万円に換算される驚くべき損失である。

よって、市は、当該更新事業に要する期間を短縮し、損失を軽微に抑える措置を速やかに講ずること。

◆議会のうごき

月	日	内 容	
10月	11日	議会報編集特別委員会	
	20日	議会報編集特別委員会	
	21日	議会運営委員会	
	24日	決算審査特別委員会	
	25日	決算審査特別委員会	
	26日	決算審査特別委員会 議員全員協議会	
	27日	決算審査特別委員会 産業建設常任委員会	
	28日	決算審査特別委員会	
	31日	議会運営委員会 決算審査特別委員会	
	11月	1日	産業建設常任委員会 観光資源開発等調査特別委員会
2日		第6回（11月）臨時会 総務文教常任委員会 市民厚生常任委員会 産業建設常任委員会	
		議会運営委員会	
		4日	決算審査特別委員会
		5日	姉妹都市 入間市市政施行45周年 記念式典（埼玉県入間市）
6日		姉妹都市 国分寺祭り （東京都国分寺市）	
7日		決算審査特別委員会	
8日		決算審査特別委員会	
10日		決算審査特別委員会	
11日		決算審査特別委員会	
15日		決算審査特別委員会	
16日		決算審査特別委員会	
25日		議員全員協議会 航路問題特別委員会 決算審査特別委員会	
		30日	議会運営委員会
		12月 2日	12月定例会（2日～20日）

◆行政視察来市状況

月	日	内 容
10月	5日	三重県伊賀市議会
	12日	愛知県豊田市議会
	13日	青森県八戸市議会
	19日	宮崎県日向市議会
	20日	熊本県水俣市議会
	25日	鳥取県鳥取市議会
	26日	兵庫県芦屋市議会
	27日	埼玉県入間市議会（～28日）
11月	8日	岡山県真庭市（～9日）
	9日	沖縄県宮古島市議会 東京都北区議会
	10日	広島県尾道市議会
	14日	北海道室蘭市議会

議会の傍聴 において
下さい!

本会議は一般に公開されており、どなたでも自由に傍聴できます。傍聴の手続きは議場の傍聴席入口の受付で住所・氏名などを記載するのみで傍聴できますので、ぜひ足をお運びください。議場は市役所佐和田行政サービスセンターとなりの佐渡中央会館内にあります。



★3月定例会のお知らせ

3月定例会は、3月2日（金）に開会される予定です。本会議の様子を傍聴やテレビ中継でぜひご覧ください。

編集
後記

合併9年をまもなく迎えますが、まだまだ課題が山積する佐渡市政「地権者同意が進まない、空港拡張」「先行きの厳しい市行政改革推進状況」「地域集落の活性化」等々問題が多々。

振り返って市民にとって、このひとつひとつに光明を差し込むため、議会も是々非々で議論し、一步一步問題解決に務める責務が我々「議会人」にもあると、自身に反省を込めて戒めている。

現議会報編集特別委員会は、最終稿です。「議会の動きを早く、親しみやすく」に務めました。が、「皆様の評価」を自問自答しながら、新編集委員にバトンタッチします。ありがとうございました。

金子克己 記

